

令和8年地質エンジニア連盟通常総会

■ 令和8年2月20日（金） 16:45～17:15

■ 如水会館2F ペガサス

次 第

- 1. 開会**
- 2. 会長挨拶**
- 3. 議長選出**
- 4. 議事**

第1号議案 令和7年事業報告

第2号議案 令和7年決算及び監査報告

第3号議案 令和8年事業計画案

第4号議案 令和8年予算案

第5号議案 役員の選任

- 5. 閉会**
- 6. その他、連絡事項**

第1号議案 令和7年事業報告

1月 会員募集開始

2月21日 令和7年通常総会開催

見坂茂範氏(当時)



佐藤信秋前参議院議員

令和7年
地質エンジニア連盟
通常総会

令和7年2月21日



4月～6月 各支部において会長が地質エンジニア連盟の設立趣旨説明と会員募集依頼の講演



講演参加者からの意見

- M&A の誘いが多い
- 自治体では予算総枠があり発注額増だが発注件数が減。
- 若手技術者の獲得が困難
- 地方中小企業では賃金アップが難しい
- 地方中小企業は自治体・民間業務が中心で品確法の恩恵が伝わってこない。
- 連盟設立は重要であるが政治活動や意識のある者は経営トップ層に限られる。
- 会員募集について検討をお願いする

**7月20日 第27回参議院議員通常選挙比例代表選挙に
おいて本連盟推薦の見坂茂範氏当選**

8月 連盟ホームページ開設

10月29日 見坂茂範参議院議員と成田会長の懇談



**11月28日 地質エンジニア連盟役員が参議院議員会館の
見坂茂範事務所において令和8年度予算につい
て要望活動実施**

要望内容

- 1. 令和8年公共事業当初予算の大幅確保**
- 2. 第1次国土強靭化実施中期計画の着実な推進**

見坂茂範参議院議員への要望活動



見坂茂範参議院議員と連盟役員



- 3. 地質リスク軽減のための適切な地質調査業務の実施**
- 4. 地質調査業の経営環境の改善と担い手の確保・育成**

見坂茂範参議院議員のコメント

「当初予算の増額」「技術者単価の改善」「低入札価格調査基準価格の見直し」「地質調査業界への技術開発等の補助制度の検討」はそれぞれが重要かつ必要である。

第2号議案 令和7年決算及び監査報告

令和7年決算 (令和7年1月1日から令和7年12月31日まで)					
1 収入		単位:円			
項目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	備考
会 費		7,500,000	5,690,000	-1,810,000	予算1,500口 決算1,138口
寄付	個人からの寄附	0	0	0	
	法人その他の団体	0	0	0	
	政治団体	0	0	0	
	政党匿名寄付	0	0	0	
機関紙誌の発行その他の事業による収入		0	0	0	
本部又は支部から供与された交付金に係る収入		0	0	0	
その他収入		0	2,929	2,929	預金利息
前年繰越金		259,160	259,160	0	
計		7,759,160	5,952,089	-1,807,071	
2 支出					
項目		項目別区分例	予算額	決算額	差引
経常経費	人件費		500,000	267,360	-232,640
	水道光熱費		12,000	11,880	-120
	備品・消耗品費		500,000	361,178	-138,822
	事務所費		240,000	375,780	135,780
小計		1,252,000	1,016,198	-235,802	
政治活動費	組織活動費	組織対策費、大会費、行事費、涉外費、交際費などの類別(選挙に関するものと除く)	5,000,000	914,094	-4,085,906
	選挙活動費	公認推薦料、陣中見舞、選挙対策費など	0	0	0
	機関紙誌の発行事業費	材料費、印刷費、荷造発送費、原稿料、発行事業従事者の給与など	0	0	0
	宣伝事業費	遊説費、新聞・テレビ・ラジオの広告費、ポスター・パンフレットの作成費、宣伝用自動車の購入・維持費	500,000	302,720	-197,280
	政治資金パーティー開催事業費	会場借上費、記念品代、講演諸経費など	0	0	0
	その他の事業費	新年会、忘年会開催費、講演会開催費、バザー開催費、バス旅行開催費など	0	0	0
	調査研究費	研修会費、資料費、書籍購入費など	100,000	0	-100,000
	寄付・交付金	寄付・交付金	0	2,500,660	2,500,660
	その他の経費	借入金返済、貸付金	0	0	0
小計		5,600,000	3,717,474	-1,882,526	
計		6,852,000	4,733,672	-2,118,328	
次年繰越金		907,160	1,218,417	311,257	

令和7年会計監査報告書

地質エンジニア連盟の令和7年会計帳簿及び証拠書類を照合し調査したところ符合しており本決算は正確かつ適正であることを報告いたします。

令和 8 年 1 月 27 日

会計監査担当者

監事 伊藤 重和 

監事 工藤 伸 

第3号議案 令和8年事業計画案

本連盟は、令和6年10月に設立し、令和7年1月から会員募集開始した。

初年である令和7年は、会員884人、会費1,138口が集まつた。令和8年も積極的な会員募集を行い「地質調査業の社会的地位の確立を図るため政治活動を支援するとともに社会資本の充実などにより国土の強靭化に資するさまざまな取り組みに参加しもってその活動を通じて社会貢献するために必要な事業を行うこと」を目的に令和8年は、以下の事業を行う。

1. 会員の募集

本連盟の組織拡大のため会員募集を積極的に行う。

2. 見坂茂範参議院議員の政治活動の支援

職域代表である見坂茂範参議院議員の政治活動の支援を行う。

3. 見坂茂範参議院議員への予算等要望活動の実施

地質調査業に関する予算獲得、業務実施上の法律・制度改善の要望活動を実施する。

4. 組織体制の整備

本連盟が政治活動を行うための支部、事務局の組織体制を整備するとともに連盟ホームページを充実で情報提供、会員の要望に応える。

第4号議案 令和8年予算案

令和8年予算 (令和8年1月1日から令和8年12月31日まで)					
1 収入					単位:円
項目		予算額 (A)	前年予算額 (B)	差引 (A-B)	備考
寄付	会費	7,500,000	7,500,000	0	1,000人 1,500口
	個人からの寄附	0	0	0	
	法人その他の団体	0	0	0	
	政治団体	0	0	0	
機関紙誌の発行その他の事業による収入	政党匿名寄付	0	0	0	
	本部又は支部から供与された交付金に係る収入	0	0	0	
	その他収入	15,000	0	15,000	預金利息
	前期繰越金	1,218,417	259,160	959,257	
計		8,733,417	7,759,160	974,257	
2 支出					
項目		項目別区分例	予算額	前年予算額	差異
経常経費	人件費		300,000	500,000	-200,000
	水道光熱費		18,000	12,000	6,000
	備品・消耗品費		360,000	500,000	-140,000
	事務所費		420,000	240,000	180,000
小計			1,098,000	1,252,000	-154,000
政治活動費	組織活動費	組織対策費、大会費、行事費、涉外費、交際費などの類 (選挙に関するものを除く)	1,000,000	5,000,000	-4,000,000
	選挙活動費	公認推薦料、陣中見舞、選挙対策費など	0	0	0
	機関紙誌の発行業務費	材料費、印刷費、荷造発送費、原稿料、発行業務従事者の給与など	0	0	0
	宣伝事業費	遊説費、新聞・テレビ・ラジオの広告費、ポスター・パンフレットの作成費、宣伝用自動車の購入・維持費	500,000	500,000	0
	政治資金パーティー開催事業費	会場借上費、記念品代、講演賃経費など	0	0	0
	その他の事業費	新年会、忘年会開催費、講演会開催費、バザー開催費、バス旅行開催費など	0	0	0
	調査研究費	研修会費、資料費、書籍購入費など	100,000	100,000	0
	寄付・交付金	寄付・交付金	3,000,000	0	3,000,000
小計			4,600,000	5,600,000	-1,000,000
予備費			3,035,417	0	3,035,417
計			8,733,417	6,852,000	1,881,417
次期繰越金			0	907,160	-907,160

第5号議案 役員の選任

地質エンジニア連盟 役員名簿 令和8年新役員（案）		
役 職	氏 名	新役員氏名（交代者）
1 会長	成 田 賢	
2 役員	瀬 古 一 郎	
3 役員	小 谷 裕 司	
4 役員	田 中 誠	
5 役員	天 野 洋 文	
6 役員	柳 浦 良 行（退任）	野 村 英 雄（新役員）
7 役員	柄 本 泰 浩	
8 役員	藤 本 弘 之（退任）	高 坂 敏 明（新役員）
9 役員	千 葉 新 次	
10 役員	奥 山 清 春	
11 役員	平 野 吉 彦	
12 役員	小 島 央 彦	
13 役員	伊 藤 重 和	
14 役員	小 宮 国 盛	
15 役員	奈 加 博 之	
16 役員	花 村 修	
17 役員	工 藤 伸	
18 役員	長 堂 嘉 光	
19 役員		古 賀 俊 行（新役員）
20 会計責任者	重 信 純	
21 会計責任者職務代行者	大 塚 善 満	
事務局	長 井 義 樹	